

平成28年9月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年2月10日

上場会社名 SHO-BI株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7819 URL http://www.sho-bi.jp/
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名) 寺田 正秀
 問合せ先責任者 (役職名)取締役管理本部長 (氏名) 鎌形 敬史 (TEL)03(3472)7890
 四半期報告書提出予定日 平成28年2月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年9月期第1四半期の連結業績(平成27年10月1日～平成27年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年9月期第1四半期	4,775	9.1	144	55.5	159	△11.9	157	105.5
27年9月期第1四半期	4,376	4.2	92	△20.9	181	35.3	76	△59.7

(注) 包括利益 28年9月期第1四半期 90百万円(△70.3%) 27年9月期第1四半期 305百万円(△25.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年9月期第1四半期	11.77	—
27年9月期第1四半期	5.73	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年9月期第1四半期	15,374	5,357	34.8
27年9月期	14,972	5,333	35.6

(参考) 自己資本 28年9月期第1四半期 5,355百万円 27年9月期 5,331百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年9月期	—	5.00	—	5.00	10.00
28年9月期	—	—	—	—	—
28年9月期(予想)	—	5.00	—	5.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年9月期の連結業績予想(平成27年10月1日～平成28年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	16,300	0.4	260	1.3	260	△33.8	170	42.6	12.68

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 有
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 1社(社名) 台湾妝美堂股份有限公司、除外 1社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料4ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

28年9月期1Q	13,410,000株	27年9月期	13,410,000株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

28年9月期1Q	85株	27年9月期	85株
----------	-----	--------	-----

③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年9月期1Q	13,409,915株	27年9月期1Q	13,409,915株
----------	-------------	----------	-------------

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(平成27年10月1日～平成27年12月31日)におけるわが国経済は、為替の円安傾向などを背景に企業業績は好調を保つものの、中国経済の減速に伴い世界経済の下振れリスクが台頭するなど先行きへの不透明感が高まる状況にありました。個人消費は、訪日観光客による旺盛なインバウンド需要が見られた一方で、円安や市況の上昇に伴う物価上昇、実質可処分所得の伸び悩み等から一般的な消費については節約志向、選別消費が続きました。当社グループの主要取引先である小売業界においては、これらのマクロ要因に加え、暖冬傾向による衣料品販売の不振、インバウンド消費の恩恵の有無等により、業態間、また企業間での格差が広がる結果となりました。

当連結会計年度は「新しい事業、新しい販路、新しい調達拠点、新しい商品」のスローガンの下、「売上高成長による利益額拡大」という成長ステージの第2ステップの5年目に当たります。当社グループでは、注力商品であるコスメコンタクト®(注1)の販売拡大に積極的に取り組むほか、小売業界での競争激化に伴い高まっている「差別化」要望に対応するため、別注(注2)・OEM商品の販売強化に取り組みました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は4,775,649千円(対前年同期比9.1%増)となりました。コスト面では、自社企画商品の比率が高まったものの、利益率の低い別注・OEM商品が売上増加の中心であったことから売上総利益率は低下しました。一方、別注・OEM商品は手離れが良く販売費及び一般管理費が抑制された結果、営業利益は144,216千円(対前年同期比55.5%増)となりました。為替差益が減少し営業外収益が減少したため、経常利益は159,627千円(対前年同期比11.9%減)となりました。固定資産売却益(142,675千円)を計上したことで、親会社株式に帰属する四半期純利益は157,859千円(対前年同期比105.5%増)となりました。

(注)1. コスメコンタクト®は、瞳を大きく魅力的に見せる、マスカラやアイライナーのようなメイク発想のコンタクトレンズです。

2. 別注とは、特定の取引先の専売商品として当社の企画、ブランドで生産する商品です。

当社グループの事業セグメントは、単一の事業セグメントであります。取扱商品を区分した売上高の概況は次のとおりであります。

①化粧雑貨

当分類には、メイク関連用品、ヘアケア関連用品、トラベル用品、バス・エステ・健康関連グッズ等の売上が含まれます。当第1四半期連結累計期間の売上高は主力のつけまつげの売上の減少が続いた結果、2,491,293千円(対前年同期比4.1%減)となりました。

②コンタクトレンズ関連

当分類には、コンタクトレンズ、コンタクトレンズケア用品の売上が含まれます。当第1四半期連結累計期間の売上高は、当社単体での売上が順調に拡大したことに加え、子会社であるメリーサイトの売上也回復した結果、1,000,967千円(対前年同期比22.4%増)となりました。

③服飾雑貨

当分類には、バッグ、ポーチ、サイフ類、その他服飾小物の売上が含まれます。当第1四半期連結累計期間の売上高は、別注・OEMを中心にバッグ、サイフ等の売上が伸びた結果、828,956千円(対前年同期比24.2%増)となりました。

④その他

当分類には、生活雑貨、文具、行楽用品、ギフトなどの売上が含まれます。当第1四半期連結累計期間の売上高はギフト商品の売上が伸長した結果、454,431千円(対前年同期比54.0%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産、負債及び純資産)

①資産

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べて401,235千円増加し、15,374,083千円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べて763,680千円増加し、10,689,553千円となりました。これは主に、現金及び預金が612,401千円、受取手形及び売掛金が764,860千円増加したことに対し、為替予約が100,788千円、その他が550,977千円減少したこと等によるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて362,444千円減少し、4,684,530千円となりました。これは主に、有形固定資産が11,505千円、無形固定資産が54,347千円、投資その他の資産のその他が303,241千円減少したこと等によるものであります。

②負債

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べて377,491千円増加し、10,016,938千円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べて148,670千円増加し、5,923,482千円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金が391,265千円、その他が174,056千円増加したことに対し、短期借入金が200,000千円、未払法人税等が187,468千円、賞与引当金が90,900千円減少したこと等によるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて228,821千円増加し、4,093,456千円となりました。これは主に、長期借入金が228,088千円増加したこと等によるものであります。

③純資産

当第1四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べて23,743千円増加し、5,357,144千円となりました。これは主に、利益剰余金が90,809千円増加したことに対し、繰延ヘッジ損益が63,500千円減少したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期連結累計期間の業績につきましては、概ね計画どおり推移しております。平成27年11月11日に公表いたしました平成27年9月期決算短信記載の「平成28年9月期の連結業績予想」に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当第1四半期連結会計期間より、非連結子会社であった台湾妝美堂股份有限公司は重要性が増したため、連結の範囲に含めております。

なお、当第1四半期連結会計期間は貸借対照表のみを連結しております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、
「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)及び
「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)
等を、当第1四半期連結会計期間から適用し、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に
変更いたしました。また、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行
っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四
半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び
事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、当第1四半期連結会計期間の期首時
点から将来にわたって適用しております。

なお、当第1四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表に与える影響額ははありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,629,465	4,241,867
受取手形及び売掛金	2,787,337	3,552,198
商品	1,917,512	1,945,102
貯蔵品	117,961	129,405
為替予約	528,882	428,093
その他	962,723	411,745
貸倒引当金	△18,010	△18,860
流動資産合計	9,925,873	10,689,553
固定資産		
有形固定資産	1,837,021	1,825,515
無形固定資産		
のれん	376,132	339,732
その他	170,457	152,509
無形固定資産合計	546,590	492,242
投資その他の資産		
投資有価証券	1,411,882	1,418,503
その他	1,293,982	990,740
貸倒引当金	△42,500	△42,470
投資その他の資産合計	2,663,363	2,366,772
固定資産合計	5,046,974	4,684,530
資産合計	14,972,847	15,374,083
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,084,774	2,476,039
短期借入金	700,000	500,000
1年内返済予定の長期借入金	2,058,608	2,133,625
未払法人税等	243,534	56,065
賞与引当金	153,000	62,100
返品調整引当金	53,800	40,500
その他	481,095	655,152
流動負債合計	5,774,811	5,923,482
固定負債		
長期借入金	3,679,568	3,907,656
役員退職慰労引当金	76,070	78,739
退職給付に係る負債	391	519
資産除去債務	33,660	33,740
その他	74,946	72,800
固定負債合計	3,864,635	4,093,456
負債合計	9,639,446	10,016,938

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	545,500	545,500
資本剰余金	264,313	264,313
利益剰余金	4,061,512	4,152,322
自己株式	△52	△52
株主資本合計	4,871,273	4,962,083
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	29,815	46,892
繰延ヘッジ損益	328,135	264,635
為替換算調整勘定	102,726	82,111
その他の包括利益累計額合計	460,677	393,638
新株予約権	1,449	1,422
純資産合計	5,333,400	5,357,144
負債純資産合計	14,972,847	15,374,083

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年10月1日 至平成26年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年10月1日 至平成27年12月31日)
売上高	4,376,873	4,775,649
売上原価	3,074,675	3,461,095
売上総利益	1,302,198	1,314,553
返品調整引当金戻入額	36,000	53,800
返品調整引当金繰入額	43,200	40,500
差引売上総利益	1,294,998	1,327,853
販売費及び一般管理費	1,202,229	1,183,637
営業利益	92,769	144,216
営業外収益		
受取利息	14,064	16,101
受取配当金	1,457	1,981
不動産賃貸収入	7,199	4,477
為替差益	83,537	2,818
その他	2,616	8,112
営業外収益合計	108,876	33,491
営業外費用		
支払利息	13,813	14,709
不動産賃貸費用	3,911	3,213
その他	2,786	156
営業外費用合計	20,512	18,080
経常利益	181,133	159,627
特別利益		
投資有価証券売却益	-	2,779
固定資産売却益	54	142,675
特別利益合計	54	145,454
特別損失		
投資有価証券売却損	-	20,697
特別損失合計	-	20,697
税金等調整前四半期純利益	181,188	284,384
法人税、住民税及び事業税	5,419	75,181
法人税等調整額	98,941	51,343
法人税等合計	104,361	126,524
四半期純利益	76,826	157,859
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	76,826	157,859

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年10月1日 至平成26年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年10月1日 至平成27年12月31日)
四半期純利益	76,826	157,859
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	6,615	17,077
繰延ヘッジ損益	200,440	△63,500
為替換算調整勘定	21,608	△20,615
その他の包括利益合計	228,665	△67,039
四半期包括利益	305,491	90,820
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	305,491	90,820
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。